



NEWS RELEASE

平成 22 年 5 月 31 日

市光工業株式会社

Ficosa International, S.A.

ICK1007

市光工業株式会社 / フィコサ インターナショナル Ficosa International 社

グローバル提携に合意

～世界最大の自動車用ミラーグループを形成～

大手自動車部品メーカーの市光工業株式会社（本社：品川区東五反田、代表取締役社長：河島 一夫、以下 市光工業）は、多国籍自動車システム・部品メーカーである フィコサ Ficosa International, S.A.（本社：スペイン バルセロナ、CEO：Xavier Pujol、以下 フィコサ）と、自動車用ミラー事業においてグローバルに提携します。両社は、本年 6 月末までに、提携合意書を締結する予定です。本グローバル提携の目的は、市光工業と フィコサ の両社がワールドワイドで協力し、より良い製品の供給とサポートの体制を構築することにあります。

市光工業と フィコサ の提携により、世界最大の自動車用ミラー・サプライヤーが形成されます。市光・フィコサ・グループは、北米（米国、メキシコ及びカナダ）、南米、南アフリカ及びアジアで主導的地位を確保することになりますが、特に、2014 年には世界の自動車生産の約半分を占めるまでに成長すると見込まれるアジアにおける提携を、最も重要と位置付けています。

両社はすでに、営業や購買、設計開発、生産技術、プロジェクトマネジメントなどの分野においてチームを結成し、コスト構造の改善及び業務の効率化を進め、活発に技術情報の交換等を行っています。

本提携の第一ステップとして、フィコサ は、米国での市光工業の製造販売事業を受け継ぎ、北米における同社の製造拠点の一部に組み入れて、更なる効率化を目指します。

この度の提携合意は、自動車メーカーにも歓迎されており、市光・フィコサ・グループは日系自動車メーカーから、その主要なグローバルプラットフォームの内の 2 車種のドアミラー開発サプライヤーに指名されました。本プロジェクトにおける総生産額は 120 百万米ドル超となり、市光工業は中国の工場で、フィコサ は北米の工場で、これらのプラットフォーム向けにミラーを製造する予定です。

(参考)

<市光工業とは>

市光工業株式会社は、1903年に創業した、自動車用ランプ、ミラー、その他自動車部品の開発、設計、製造、販売を行う専門メーカーです。1932年には初代ダットサンにヘッドランプを装着し、日本初のプロジェクターヘッドランプや世界初の電動格納式ドアミラーを製品化、現在も次世代の超低消費電力LEDヘッドランプなど独自の製品開発を行っており、トヨタや日産をはじめとする国内全ての自動車メーカー及び海外メーカー、アフターマーケット向けに製品を供給しています。市光グループは、国内にテクニカルセンターを含め10カ所の拠点、中国やマレーシア等アジアを中心に6つの海外拠点を有しており、総従業員数は3,760名です。国内において、自動車用ランプで21%、ミラーで26%の市場シェアを誇っています。

^{フィコサ}
<Ficosa社とは>

Ficosa International, S.A.は、1949年に創業した、自動車用のシステムや部品の研究、開発、生産、販売を行うグローバル企業です。スペインのバルセロナに本社を置き、従業員6,800名、欧州、北米、南米、アジア等、世界19カ国に拠点を有しています。フィコサグループは、ティア1サプライヤーとして、世界中のほぼ全ての自動車メーカーと取引しています。ミラー事業は同社最大の事業部門で、12カ国に生産拠点を有し、世界市場で17%、欧州では30%のシェアを誇り、世界中の自動車メーカーに認められています。

<本件に関するお問い合わせ先>

一般の方からの問い合わせ先

市光工業株式会社
広報担当 金子
TEL : 03-3443-7211

報道関係からの問い合わせ先

市光工業株式会社
広報担当 金子
TEL : 03-3443-7211

Ficosa International, S.A.
Xavier Gispert
TEL : +34 93 216 34 00
Mail : corporate@ficosa.com
URL : www.ficosa.com

(株)VAインターナショナル
田中/亀有
TEL : 03-3499-0016
FAX : 03-3499-0017